

学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「言葉で遊ぼう」（教科書48～49 ページ）にとりくみます。

- ①教科書（48～49 ページ）を音読します。
- ※「言葉であそぶ」とはどういうことかを考えながら読んでみましょう。
- ②「言葉であそぼう」は、いくつの段落でできていますか？段落の数を数えてたしかめましょう。

「段落」…文しょうを組み立てているまとまり。はじめは一字下がっている。

- ③48 ページ「はじめ」のぶぶんから、「問い」を二つ探しましょう。

※「問い」は文のさいごが「～でしょうか。」でおわっています。

※「問い」…書いている人が読んでいる人にたずねる文のこと。

- ④「書き方のれい」を見ながら、②段落から「答え」の文を二つ探して線をひきましょう。同じように、③段落と④段落からも「答え」の文を二つずつ探して線をひきましょう。
- ⑤「書き方のれい」をさんこうに、教科書を読んで見つけた「問い」と「答え」を短い文にして、ノートや取組シートにまとめましょう。

＜書き方のれい＞

四	三	二	段落		一	段落
		にた音や同じ音の言葉を使って文を作るのが、しやれです。	問い①の答え	←		問い①
		しやれには、言葉のもつ音と意味とを組み合わせるという楽しさがある	問い②の答え	←		問い②

◆59 ページで学習する新出漢字（遊～横まで）をノートに練習します。

- 例：①154 ページを見て、書き順を指で書いてみましょう。
- ②読み方・使い方を声に出して、言ってみましょう。
- ③漢字をノートに書きましょう。
- ④出てきた漢字を使って、文を作りましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「言葉で遊ぼう」は、筆者の考えを説明する文章です。ここでは、「段落」や「問い」、「答え」について初めて学びます。「問い」と「答え」を見つけることで、筆者がこの文章で伝えたいことを的確に読み取ることにつながります。
- ・「二段落にある問いの答えはどこかな。」と問いかけ、「～に書いている。」など、教科書の言葉に着目している様子が見られたら、大いに認めてあげてください。

【社会】

＜勉強すること＞

ことば(きょうかしよP22)

◆教科書22～23 ページ「市の土地の使われ方」を見てみましょう。田畑の広がりなど、「土地のようす」と「土地の使われ方」にはかんけいがありそうです。札幌市の土地は、どのように使われているのでしょうか。とりくみシートやノートにまとめましょう。

- (1) 札幌市の10区の名前をすべて書いてみよう。おぼえているかな？
- (2) 区をせつめいするカードを作りました。下の2まいは、どの区をしょうかいしたカードでしょうか。区の名前をそれぞれ書きましょう。

㊦ ひくくて平らな土地が広がっている
ので、昔から農業がさかんで、今も
玉ねぎ畑が広がっているよ。

㊧ 10区の中で一番多い、およそ29
万人が住んでいるよ。山がなく平ら
な土地が広がっているよ。

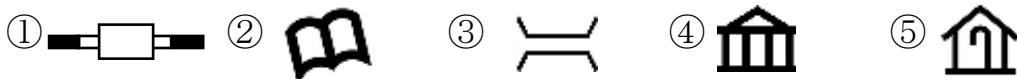
- (3) 南区をせつめいするには、
どんなカードにするとよ
いでしょう。土地のようす
から、どのように使われる
かを考えて、文を書きまし
ょう。

※南区のカードのヒントだよ。
札幌市の(どのあたり?)にある区です。
(どのような?)土地が広がっている
ので、その土地のようすを生かして
(どんなしせつ?)がいくつもあります。

- (4) (2)と(3)でしょうかいしていない区があと7つあります。どこか一つの区をえらんで、しょうかいする文を書いてみよう。
※～区は、～な土地だから、～が広がっている。など。

◆地図記号きごうについて取組シートやノートにまとめよう。

- (1) つぎの地図記号は何をあらわしているかな。



※地図帳 11～12 ページや教科書 34～35 ページを見て調べよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

・自分の住んでいる区の土地の使われ方を子どもと一緒に確認するなどできれば、土地の使われ方について具体的に理解することができます。

※5/11～15、5/18～22 の学習課題の解説動画をそれぞれの週の学習課題ページに公開中ですので、ご覧ください。今週の学習課題解説動画も後日公開予定です。



札幌市 HP 臨時休業中の学習課題の各週のページから解説動画を御覧いただけます。今週の動画も後日公開します。

※地図帳P11のQRコードも、可能であればぜひ御活用ください。

【算数】

＜勉強すること＞◆「時こくと時間」①（教科書22～25ページまで）

社会科の学習で町たんけんに出かけるよ。
時計を見て、「けいかくしよ」をかんせいさせよう。

町たんけん けいかくしよ

◎学校を出発する。

午前 時 分



(30分間歩く)

※時計を見て、時こくをかこう

◎図書館に着く。

(休けい、見学)

◎図書館を出発する。

午前10時10分



(20分間歩く)

◎消防しよに着く。

午前 時 分

(見学)

◎消防しよを出発する。

午前11時5分



(分間歩く)

※11時5分と11時20分の間は何分間かな？

◎学校に着く。

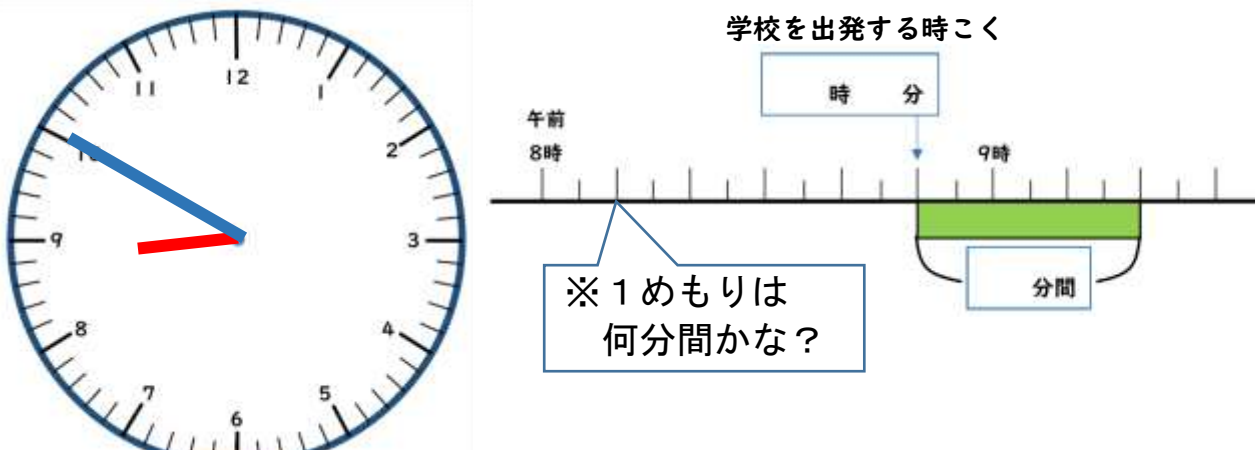
午前11時20分



あれ？ 図書館に着く時こくをかいていないよ？
図書館に着くのは、何時何分かな？



学校を午前8時50分に出発します。学校から図書館まで歩く時間は30分間です。図書館に着く時こくは何時何分でしょうか。



学校を出発する時こく

午前 8時

時 分

9時

分間

※1めもりは何分間かな？

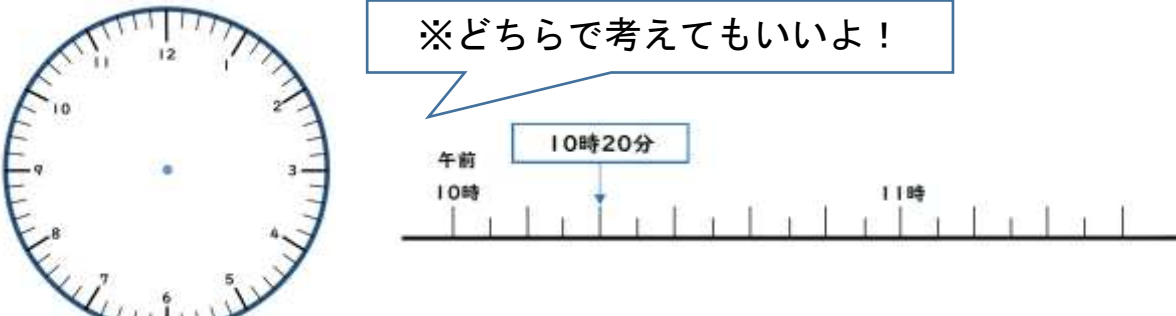
The image shows an analog clock on the left with the hour hand between 8 and 9 and the minute hand at 10. To the right is a number line from 8:00 to 9:00. A box labeled '時 分' has an arrow pointing to the 8:00 mark. A green shaded area on the number line is labeled '分間'.

2つの図をつかって、何時何分に着くかを考えよう。
むずかしかったら、24ページのはるさんとゆきさんの考えを見てみよう。

自分の考え	時	分
-------	---	---

どちらの図がつかいやすかったかな？学んだことをつかって、れんしゅうもんだいにちょうせんしてみよう。

<れんしゅうもんだい>
午前10時20分から50分後の時こくは何時何分でしょうか。



※どちらで考えてもいいよ！

午前 10時

10時20分

11時

The image shows an analog clock on the left with the hour hand between 10 and 11 and the minute hand at 4. To the right is a number line from 10:00 to 11:00. A box labeled '10時20分' has an arrow pointing to the 20-minute mark after 10:00.

<どうやって考えたのか文でせつめいしよう>

.....

.....

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。
◆時こくと時間（教科書 P22～P25）
・子どもが自分で方法を選んで取り組むことが大切になります。時計に針を書き込んだり、数直線にメモしたりしながら、自分の考えを表現できていたら素晴らしいです。

【理科】

＜勉強すること＞

- ◆「めが出た後のようす」（教科書 19～21 ページ）を見て、いろいろな植物のめが出た後のようすについて考えましょう。

○ホウセンカ、ヒマワリ、オクラ、ピーマンのめが出た後のようすについて、教科書 20 ページの写真をみて、色や形を調べて、取組シートやノートに書きましょう。

※教科書 19 ページの記録カードのように書けるかな。

※色、形はどのようにちがうかな。

※四つの植物で、にているところはどこかな。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「ヒマワリとホウセンカの育ち方をくらべる

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301649_00000&p=box



 NHK for School「オクラの発芽（はつが）」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300209_00000&p=box

※教科書 176 ページのマークやアドレスからも動画がみられます。

- ◆「学びを生かして深めよう」（教科書 21 ページ）を見て、それぞれの植物の子葉のようすをみて、にているところをさがしましょう。

○マリーゴールド、トマト、オナモミのたねについて、じっさいの大きさをじょうぎではかったり、写真を見て、色や形をしらべて、取組シートやノートに書きましょう。

※他の植物とにているところはどこかな。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、植物による芽の色や形、大きさの違いや子葉の枚数などの共通点に気付くことを大切にしています。
- ・「子葉の色や形の違いを見付けてみよう」「このあとどのように育つのかな」など植物の栽培と観察に意欲がもてるよう声をかけてあげてください。

【図画工作】 ※おうちの人とそうだんして、家で絵の具を使える場合は、取り組みましょう。



^{べんきょう}
<勉強すること>

◆**絵のぐ+水+ふで=いいかんじ！**（^{きょうかしよ}教科書3・4年上8～9ページ）

絵のぐと水とふでをつかって、いろいろな色のつくりかたや、かきかたをためしてみよう。

動画も参考にしね！



- (1) まぜる色や水のりょうをくふうして、すきな色をつくってみよう。
 - (2) 家にある紙に、つくった色でいろいろな線や点をかいたり、色をかさねたりして自由にあらわしてみよう。
- ※ できた作品にだい名をつけたり、おもしろかったところやくふうしたところを家ぞくにつたえたりしてみよう。

◇たくさんためして、絵のぐになれよう。

◇やってみたい人は、ワークシートにちょうせんしよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

※絵の具の正しい使い方は、学校で改めて指導します。

- ・絵の具の色の変化や筆の跡などを楽しむ活動です。自由にいろいろと試すことが大事なので、具体的な絵（形）になっていなくても構いません。
- ・画用紙や白い紙がない場合は、裏紙などを使用しても構いません。
- ・活動の途中で適度に筆を洗い、筆洗器の水を取り替えることで、濁らずきれいな色をつくることができます。

参考

※教科書 58～59 ページにも絵の具の使い方が載っています。こちらをご覧ください。

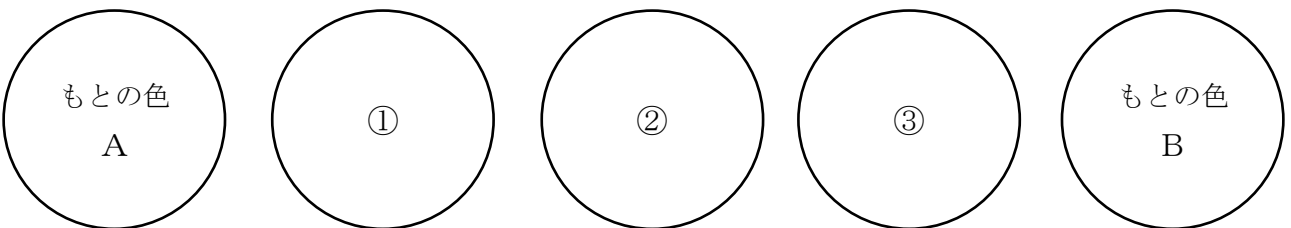
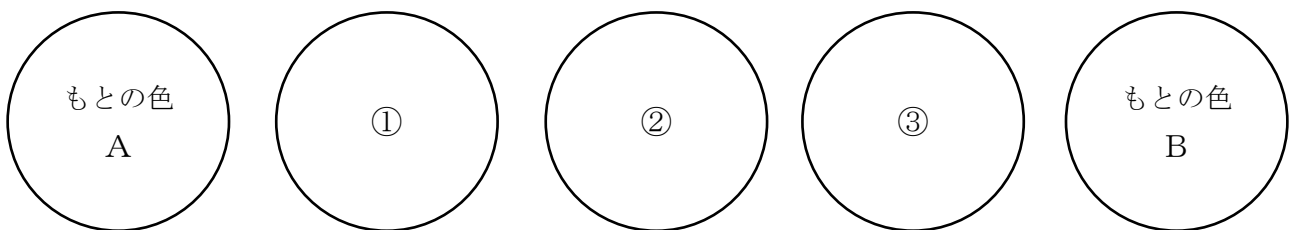
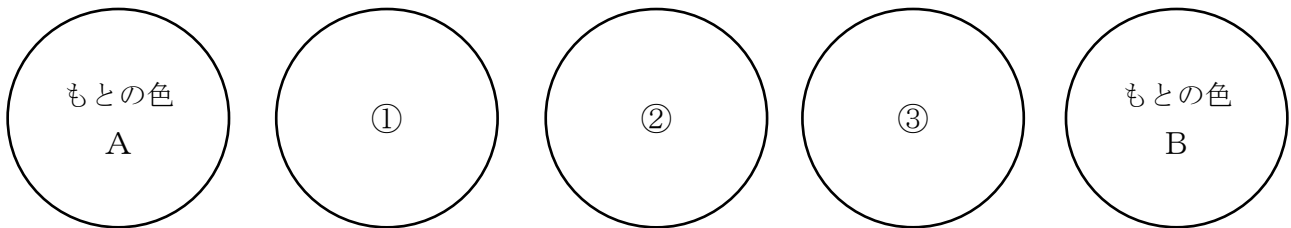
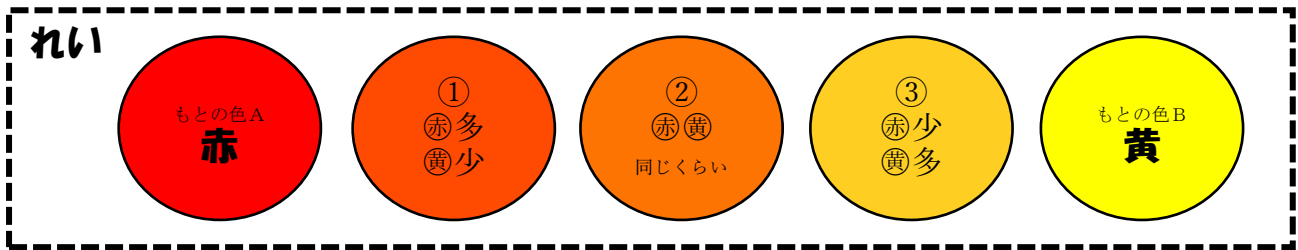


ワークシート（図画工作3年生）

名前 _____

絵のぐ+水+ふで=いいかんじ！（教科書p8～9を見ながら）

◇2つの色をえらんで、もとの色Aともとの色Bにそれぞれぬり、少しずつまぜるりょうをかえて、①～③にぬってみよう。どんな色ができるかな。



【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。

＜学習内容＞

①か②のどちらかをえらんで取り組みましょう。

※動画を見られる場合は、QRコードを使ってください。



◆①動画を使って取り組むかだいです

いっしょに「エアロビクス」にチャレンジしてみましよう。

◆②動画を見ないで取り組めるかだいです

4つの「エアロビクス」のステップにチャレンジしてみましよう。8カウント（いち・に・さん・し・ご・ろく・しち・はち）を数えながらステップすると、リズムがとりやすくなります。なれてきたら4つのステップをつなげて、連続して取り組んでみましよう。

※好きな曲にあわせてやってみると、楽しいですよ！

① ステップタッチ

いち に さん し ご ろく しち はち



② ケンケン

（2かいくりかえし）

いち に さん し
ご ろく しち はち



③ ギャロップ

（2かいくりかえし）

いち に さん し
ご ろく しち はち



④ ジャンピングジャック

（2かいくりかえし）

いち に さん し
ご ろく しち はち



＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・ステップを練習しているときに、8カウントを一緒に数えてあげると、リズムが取りやすくなります。
- ・同じホームページ上に、ステップを更に工夫するポイントを解説した動画も掲載しておりますので、動画を見られる場合は参考にしてください。

4つのステップのせつめい

・ステップタッチ

いち に さん し ご ろく しち はち



ひだり^{ひだり}に^{あし}一歩^{ひら}足を^て開いて^て手を^{たた}たたきます。つぎ^{つぎ}は^{みぎ}右に^{いっ}一歩^{あし}足を^{ひら}開いて^て手を^{たた}たたきます。これを²2度^繰繰り^{かえ}返^{かえ}します。

・ケンケン

いち^{いち}ご^ご に^にろく^{ろく} さん^{さん}しち^{しち} し^しはち^{はち}



ひだり^{ひだり}あし^{あし}左^か足^いケン^{つぎ}ケン^{みぎ}を^{あし}2回^か、次^かに^い右^か足^{あし}ケン^{つぎ}ケン^{みぎ}を^{あし}2回^かします。これを²2度^繰繰り^{かえ}返^{かえ}します。

・ジャンピングジャック

いち^{いち}ご^ご に^にろく^{ろく} さん^{さん}しち^{しち} し^しはち^{はち}



りょう^{りょう}て^てりょう^{あし}あし^{ひら}両^{つぎ}手^{りょう}両^{あし}足^{りょう}開^{りょう}き^てな^がら^あジャン^ぷし、次^{つぎ}は^{りょう}両^{あし}足^{りょう}両^て手^を閉^じて^あジャン^ぷし、これを²2度^繰繰り^{かえ}返^{かえ}します。

・ギャロップ

いち^{いち}ご^ご に^にろく^{ろく} さん^{さん}しち^{しち} し^しはち^{はち}



りょう^{りょう}わき^{わき}ひら^{ひら}両^{あし}脇^{あし}を^じ開^めき^めな^がら^あジャン^ぷし、あし^{あし}足^{あし}が^じ地^め面^めに^あ着^あく^あ時^あに^あ脇^{あし}を^あし^めめ^あす。3回^あ繰^あり^あ返^あしたら、4回^あ目^あは^あ左^あひ^あざ^あを^あま^あげ^あて^あて^あを^あたた^あき^あます。これを²2度^あ繰^あり^あ返^あします。（2度^あ目^あは^あ右^あひ^あざ^あを^あま^あげ^あます。）

「わく・わく・わく・ぱちん」というイメージです。